

詩篇 39:7 「主よ、今わたしは何を待ち望みましょう。わたしの望みはあなたにあります。」【口語訳】

先月 19 日にロンドン郊外のお城で、ヘンリー王子とメーガン妃のロイヤルウェディングが執り行われました。暗いニュースが続く中で、荘厳な英国王室の結婚式は華やかなニュースとなって、何となく嬉しい気持ちになりました。

この結婚式で、もう一つ話題になっているのが、メッセージを語ったアメリカ人牧師。伝統的な英国王室の結婚式なのに、聖書(本)ではなくて、タブレットを使ったというのです。私もスマホで聖書を読むことができますが、個人的な時間や、あるいは訪問先で急ぎよ必要になった場合のみ。さすがに礼拝では普通の聖書です。でもこの司祭さん、さすがアメリカ人(?)。もはやそういう時代なのかーと感心しちゃいましたあ(何に感心がよくわかんないですが・笑)。

どんなに時代が変わろうとも、聖書が紙じゃなくなっても、イエス様が私の希望であることは変わらない。そう、聖書のメッセージは永遠です。

オレンジ郡教会
牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2018 年 6 月 3 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

このように、いつまでも
存続するものは、信仰と
希望と愛と、この三つで
ある。このうちで最も大
いなるものは、愛である。
1コリント13:13

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

